

平成20年度相談事業報告

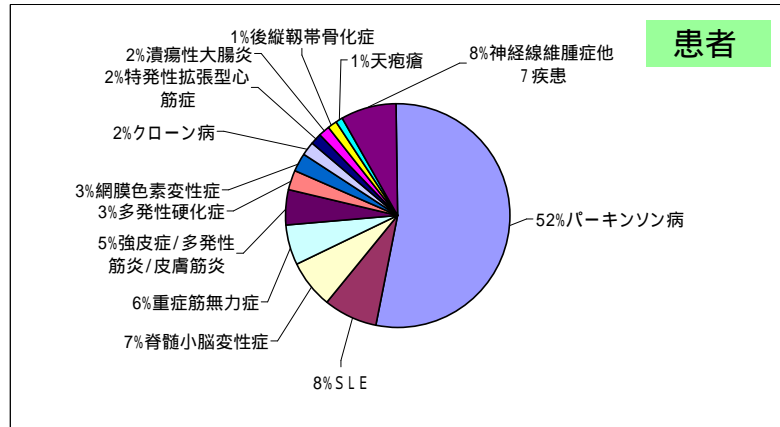
一般相談（電話・面接相談）/医療相談/ピア相談

医療相談・ピア相談状況は前号に掲載しましたので、詳細については一般相談を中心に報告いたします。

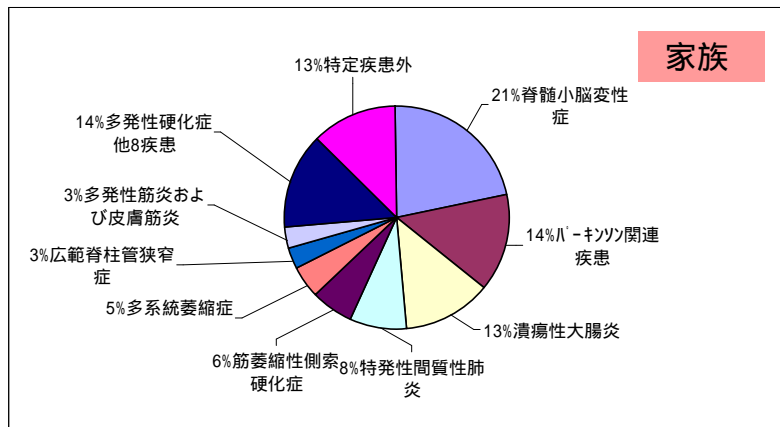
相談者数(延べ人数)

相談種別	相談者			
	患者	家族	その他	計
一般相談：電話	150	48	27	225
”：面接	29	16	9	54
医療相談	18	15		33
ピア相談	7	11	1	19
計	204	90	37	331

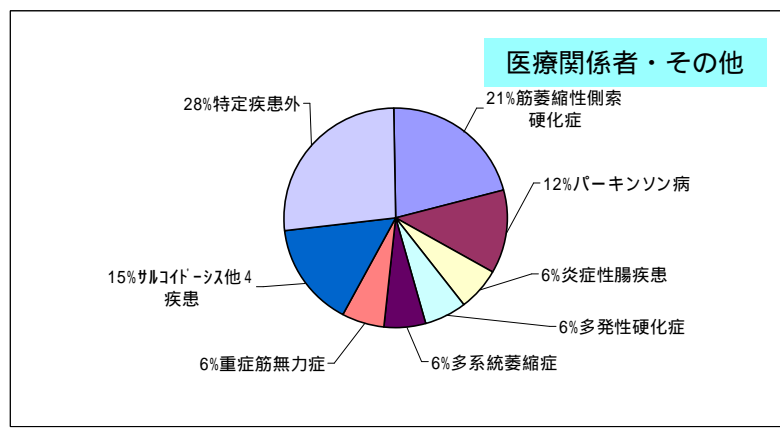
一般相談の疾病の状況



患者



家族



医療関係者・その他

- 医療関係者・その他 -

制度に関する相談(延べ16)
 難病制度、身体障害者福祉制度、医療保険についての相談
 交流、情報提供について(延べ16)
 患者会・家族会の情報、同病者との交流、文献等の情報提供、日常生活用具
 療養生活に関する相談(延べ9)
 就労、精神的課題、病気の知識、日常生活、病気の進行と予後
 介護に関すること(延べ5)
 患者への接し方、介護方法、家族・介護者の休養
 医療機関に関すること
 専門医・専門医療機関の情報、治療方法、セカンドオピニオン、入院に関すること

就労相談の状況

相談件数：25件(20ケース)

内訳

性別：男性7人，女性13人

年齢	20代	30代	40代	50代	60代
男性	0	1	2	3	0
女性	2	5	2	3	1

(不明1)

疾患：全身性エリテマトーデス、悪性関節リウマチ
 皮膚筋炎、シェーグレン症候群
 パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症、筋ジストロフィー
 クローン病
 特発性拡張型心筋症
 網膜色素変性症、加齢黄斑変性症
 特発性大腿骨頭壊死症

内容：・疾病のために退職したが、再就職したい
 ・病気のオープンのは是非についての悩み
 ・症状の進行による就労継続困難時の対策について
 ・雇用主の疾病理解について
 ・医師の許可が得られず、就労できない
 ・病状寛解により家族の負担にならず、自立したい
 ・症状出現による離職の繰り返し
 ・障害や体調に応じた負担の少ない就労への希望

ピアカウンセリング研修会

第1回：平成21年7月11日(土)13:30~16:45
 甲府市南公民館 多目的集会室、参加者 9名
 第2回：平成21年8月1日(土)13:30~16:45
 甲府市障害者センター会議室、参加者 10名

当センターでは、平成17年よりピアカウンセリング研修会を開催し、今年で5年目を迎えました。ピアカウンセリングは、仲間として相談者の気持ちを理解し、相手の気持ちに寄り添うことを通じて、相手が解決策や選択肢を発見する支援です。この研修会を受講され、難病患者のピアサポーターとして、当センター、保健所、患者会などで同病者の相談に応じ、社会に貢献されている方が少しずつ増えてきています。

今年度は、看護職者でカウンセリングを実践されている丹沢紀代子先生、北村愛子先生にご協力いただき、昨年を引き続き、ロールプレイング(役割演技法)を用いた実践的研修を行いました。はじめて参加された6名にとっては難しい内容であったかもしれませんが、実践者の関わり方が参考になったのではないのでしょうか。初心者コースやピアサポーターのスーパーバイズなどの要望にも対応してゆきたいと思います。



就労に結びついた事例

出張ジョブカフェに参加し、ハローワーク担当のアドバイザーにより障害者雇用から一般雇用に方向性を変え、疾病および希望(就業時間、仕事内容)を雇用者側に説明し、調整の上、就労・継続している。

新聞の求人情報から面接を受け、雇用者側に病気をオープンに伝え、勤務時間、通院時間の確保の希望を説明し、了解を得て、就労・継続している。

- 難病相談・支援センターの個別支援 -

当センターは、難病で療養されている患者さんが経済的な自立を目指すための就労支援を行っていますが、就労の斡旋機関ではありません。

就労を強く願っている患者さんを対象に、疾病管理と就労のバランスをどのように図っていくのか、病気の表明、勤務形態、勤務条件、就労内容など患者さんやご家族の就労に対する考え方、主治医の意見、病状のコントロール・管理の仕方などを伺い、就労の方向性や就労に向けての準備をサポートしています。

経済的問題を抱えて相談される患者さんは、就労したいが何をどのようにすすめればよいのか混乱している傾向があります。じっくりお話しを伺い、希望に近づくためにどのような課題があるのか、患者自身が整理できるように努めています。その上で課題解決のための支援機関、活用できる様々な関係制度の情報提供、就労に向けての自己管理のあり方を助言・提案し、要望や必要性に応じて関連機関と連携して個別のサポートを進めています。

リフレッシュ研修会 - ヨーガで元気に！ -

第1回：平成21年9月12日(土)13:30~15:30
 甲府市障害者センター 会議室
 参加者 8名(患者6名、関係者2名)
 第2回：平成21年9月26日(土)13:30~15:30
 甲府市障害者センター 会議室
 参加者 6名(患者4名、関係者2名)

「朝が辛い」「午後になると体が重くなり、横になってしまう」「何となく気落ちが落ち込んでしまう」「熟睡できない」「便秘がちでつらい」「腰が痛い」等々の日常生活上の悩みをよく聞きます。

今年度は、ちょっとした時間に、特別な準備をしないで行えるヨガを学び、心身のリフレッシュをはかる研修会を開催しました。講師には甲府ヨガ代表 市村美知子先生をお迎えし、講義と共にヨガの基本についてご指導いただき、明るく楽しい時間は瞬く間に過ぎました。市村先生は、年齢、性別、体力に関係なく誰でもできるヨガを実施されており、研修会では、さび付いた体をリフレッシュして、いつもいい気持ちで暮らすために心がけることを学びました。参加者には大変満足していただくことができました。今後ご要望に応じて、このような研修会を開催してゆきたいと思います。

